

(政務活動費用)

(様式1)

出張報告書

平成30年11月27日

鉏路市議会議長 渡辺 慶藏 様

会派名 市政進クラブ

代表者名 松永 征明



次のとおり、政務活動費による出張を終えましたので報告します。

受命者	松永 征明、鶴間 秀典、金安 潤子、大澤 恵介
出張先	徳島県上勝町、香川県高松市、香川県丸亀市
期間	平成30年11月20日 ～ 平成30年11月23日 (4日間)
用務	行政視察
調査(研修) 結果等の概要	別紙報告書参照
備考	

- 注) 1 資料等がある場合、添付すること。資料は、事務局経由で会派へ返却するので、本出張報告書(原本)とともに会派で保管すること。
- 2 調査結果等の概要は、別紙による記載も認める。

視察テーマ：葉っぱビジネスについて

視察場所：徳島県上勝町「合同会社パンゲア」

視察日時：11月21日（水）9：00～

報告者 大澤恵介



徳島県上勝町の「葉っぱビジネス」は 70 歳を超える方々が生き生きと働き、まさに現在の日本にとって最大の課題といっても過言ではない高齢化対策、健康寿命の増進に寄与しています。昔はミカン農家だった方々が冷害により多くのミカンの木が被害を受けたのを契機に JA の方々と継続可能な農業を模索した結果、「いろどり」としての葉っぱビジネスが誕生しました。ビジネス構築に向け当初は相当な苦労をされたようですが、現在ではそれぞれスマホやタブレットを駆使して注文を取り、その日の日本全国の競り情報を取得し出荷の調整をするなどしっかりとビジネスが展開されておりました。視察に行くまでは山に入って自然にある葉っぱを採取して出荷していると思っていましたが、実際には自らの山や畑で木を育て、葉っぱもしっかり手入れした物を出荷されていました。現在 300 名を超える方々が従事されていますが、ここでも後継者不足が問題になっています。上勝町ではインターンシップ事業も積極的に展開し、H22年からの実績で受入れ者 643 名、その後町内に就業された方が 44 名との事でした。高齢者の方々が生き生きと働く為に、JA や役所など様々な方が連携し、IT も積極的に導入した中で儲かる仕組みを構築している事に多くの学びがありました。釧路においても他の地域には無い独自性を持った、高齢者が生き生きと働ける仕組みづくりが必要だと感じました。

視察テーマ：高松空港の民営化について

視察場所：高松空港（株）

日時：11月22日（木）10：00～

報告者 大澤恵介



視察2箇所は昨年12月に民営化された高松空港です。この事業はこれまで国と自治体が行っていた高松空港の運営事業を高松空港株式会社が一括で行うもので当初15年（延長35年以内）が開始されました。目標値として15年で旅客数を188万から307万に収益を11億から40億とされています。投資としてはビルの増築や改築、駐車場の拡大など5年で74億、その後10年で75億とされ、特に目を引いたのは保安検査後のスペースを現在の17倍に広げる事です。そのスペースに飲食や土産、免税店を沢山作り、売上を上げるとの事でした。高松空港は近年インバウンドも増加し、釧路空港と地形や規模が似通っており民営化を控えた釧路空港にはとても参考になります。

釧路空港においても空港ビルのあり方や駐車場の問題など大きな課題があります。

釧路空港の民営化に伴い、運営会社に対し行政として利用者の利便性向上に向け様々な提案を行う事で観光客が増加するよう議論を重ねて参ります。

視察テーマ：町内会加入率の向上に向けた取組及び自主防災組織について
視察場所：丸亀市コミュニティ協議会連合会
視察日時：11月22日（木）14：30～

報告者 大澤恵介



丸亀市コミュニティ協議会連合会は地域コミュニティの発展と丸亀市が目指す安心して心豊かに暮らすことの出来る地域社会の実現を目的として、市内17地区のコミュニティ協議会により組織されています。

基本的な活動としては町内会の加入率向上へ向けた様々な啓発活動や自主防災組織の運営となっておりました。丸亀市ではH10年ころまでは町内会加入率が70%ほどでしたが、近年50%位まで落ち込んできています。原因は様々あるようでしたが、土地柄的要因として町内会に加入すると地域にある寺社仏閣の修繕費の応分負担等があるらしく、若い世代は特に負担を嫌い町内会に加入しない現状があるようです。しかしこのままでは地域コミュニティが破綻しかねないとの思いから、応分負担がある既存の町内会とは別にコミュニティ協議会を立ち上げ若者世代の加入促進に努めているとの事でした。丸亀市の市内各所には農業用の溜池が多くあり、台風などにより増水があれば水害が起こる可能性が高い事から自主防災組織があります。災害時の救助活動においても地域住民の連携が不可欠であり、近年風災害が多発していることから地域コミュニティの重要性が高まっているとのお話でした。

丸亀市では地域コミュニティの加入促進に向けて、各地域での加入促進広報活動や地域防災訓練など様々な取組があります。地域性もあるので全てを釧路市にあてはめることは出来ませんが地域イベント等での加入促進に向けた広報活動など、釧路市として取り組むべき内容も多くありました。